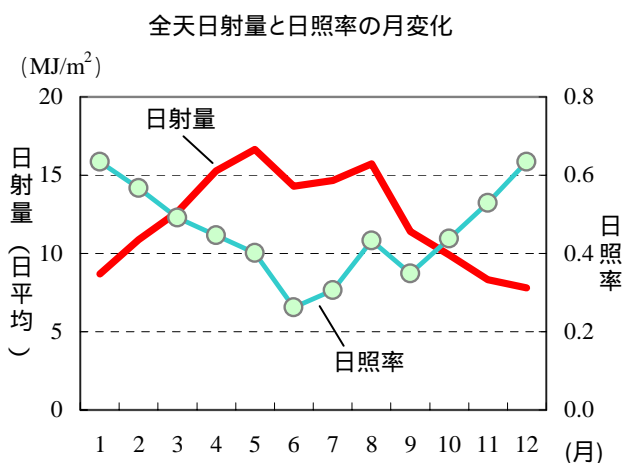


日立の気象 111

光の夏

5月になり、日本付近が移動性高気圧におおわれるようになると、五月晴れのすがすがしい晴天が広がります。しかし、日立市の5月はそれほど晴天の日が多いわけではありません。日立市役所における、晴れていた時間の割合を示す日照率の月変化を見ると、12月から1月にかけて6割を超えていた日照率は、春が進むとともに減少して5月には4割まで下がります。これは、5月になると上層の偏西風の蛇行や梅雨の走りが現れて、曇りや雨の日が続くときがあるためです。

その一方で、太陽の高度は夏至(今年は6月21日)に向かって高くなっていくため、日射は春先より強くなります。日立市役所で観測している全天日射量の月変化を見ると、5月に最大となります。本来であれば、太陽高度が最も高い6月から7月にかけて日射量が多くなるはずですが、この時期は梅雨にあたり晴れる日が少ないためです。



グラフは、日立市役所における観測結果の20年または30年間の平均。

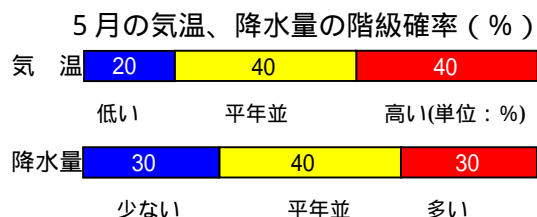
日射が強まるとともに気温も高くなり、最高気温が25を超える夏日が観測されるようになりますが、本格的な暑さになることはなく、5月は1年で最も過ごしやすい季節です。しかし、太陽の光は夏よりも強く、日焼けが一番気をつけなければならない季節でもあります。

【5月の暦と気象記録】

- 5日、立夏(夏の気配が感じられる)
- 21日、小満(すべてのものがしだいにのびて天地に満ち始める)
- 2007年5月11日: 最大瞬間風速 28.6m/s (三陸沖低気圧)
- 1977年5月15日: 日降水量 219.2mm (観測記録順位第2位、南岸低気圧)
- 2004年5月31日: 日最高気温 31.6 (日本海低気圧によるフェーン現象)

【関東甲信地方の5月の予報】

季節予報では、天気は周期的に変わりますが、移動性高気圧におおわれることが多く、気温は平年並から高くなる見込みです。降水量は、平年並みの可能性が高いと予想されます。



5月の気象観測値(日立市役所)

項目	2007年	平年値
平均気温()	16.9	16.1
降水量(mm)	161.5	160.6
日照時間(時間)	206.8	174.8

平年値(1971~2000年の30年間の平均)

日立市の天気予報は、天気相談所ホームページで毎日発表しています。<http://www.jsdi.or.jp/~hctenso> 行政放送(ケーブルテレビ5ch)でも定期的に天気予報をお知らせしています。電話での問合せは、直通電話 22-5520 IP電話 050-5528-5066 へどうぞ。